

1 概況

西三河地区では秋芽網の撤去が完了し、知多西部の一部でも秋芽網の撤去が進み、両地区では冷蔵網の出庫・展開が行われています。その他の地区では1~4回目の摘採をしています。栄養塩は先週と比べて横ばい~増加となっているところが多くなっています。植物プランクトンについては、ほぼ全域で少ない状態が続いています。12月23日に水産試験場が発表した赤潮予報では、渥美湾奥で赤潮が発生する可能性があるかと予測していますので、今後の動向に注意が必要です。

気象庁の予報によると、来週から年末年始にかけての気温は低くなると予想されています。水温がさらに低下すると予想されますが、食害対策にも留意してください。

2 気象・海況

<水温> 12月23日

2~3号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	11.3 °C
	平年差	+0.7 °C

<水温> 12月24日

漁生研 (-3.0m)	10時水温	13.6 °C
	平年差	+0.6 °C

<潮位偏差> 12月23日

名古屋港	5日平均*	±0 cm
	偏差	±0 cm

※12月19日~23日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西部地区	北中部: 多い~やや多い、南部: やや少ない	なし	植物プランクトンは少ない
知多東部地区	やや多い	なし	植物プランクトンは少ない
西三河地区	多い~やや多い	なし	植物プランクトンは散見~少ない
東三河地区	本年度の調査終了		

※基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い: 121~、やや多い: 81~120、やや少ない: 41~80、少ない: ~40

<気温動向の予測> (気象庁予報より)

今後1週間	最高気温と最低気温はともに、期間のはじめは平年並か平年より高いですが、その後は平年並か平年より低く、中頃はかなり低い日もあるでしょう。
-------	---

3 クロノリ養殖状況

地区	摘採回数	1網当たりの生産枚数	製品	食害	病・障害	冷蔵網の張り込み等
知多西部地区	1~4回	100~1,000	概ね良好 一部にB,C系統	カモ、魚いるが、 例年より少ない	一部にあかぐされ 病、付着珪藻	北・中部順次秋芽撤 去、冷蔵出庫展開中
知多東部地区	2~3回	600~1,000	概ね良好 一部にC系統	魚減少傾向	ごく一部にあかぐ され病	適宜張り替え
西三河地区	冷蔵伸び待ち	-	-	-	なし	12/21までに秋芽撤 去完了、出庫展開中
東三河地区	1~3回	500~1,000	概ね良好	多少あり	なし	張り替えなし

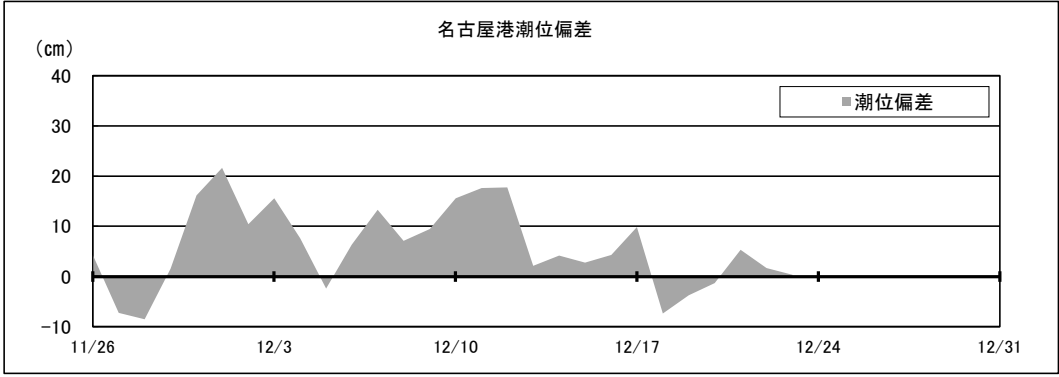
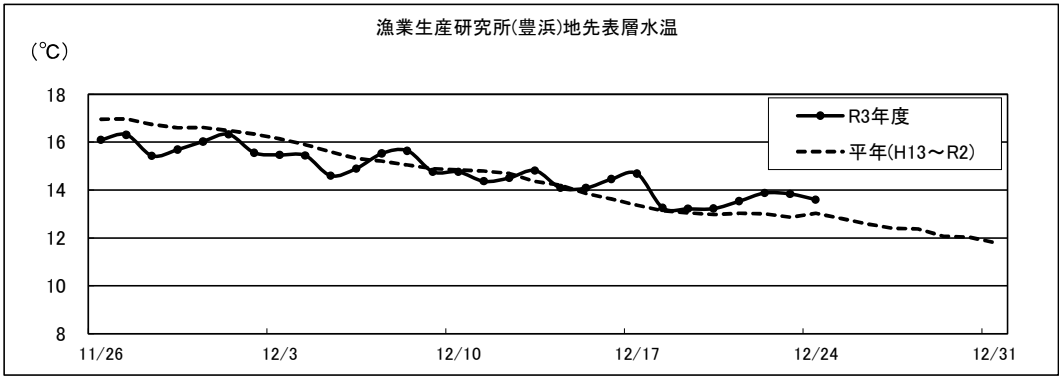
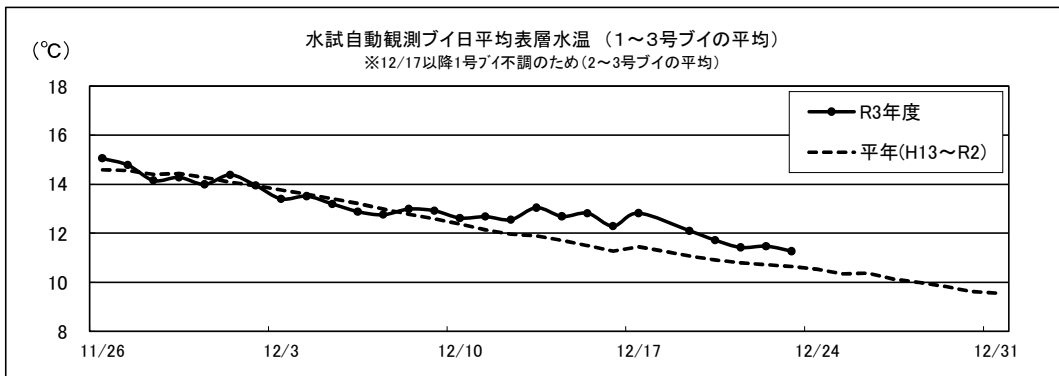
4 今後の管理

- ① スミノリ症、あかぐされ病等の病害予防のため、冷蔵網は日中に干出が充分かかる高さに張り込むこと。
- ② 食害が発生している漁場では、防除網等の対策に努めること。
- ③ 早期摘採と摘採後の適切な養殖管理を励行し、病障害の予防と製品の向上に努めること。

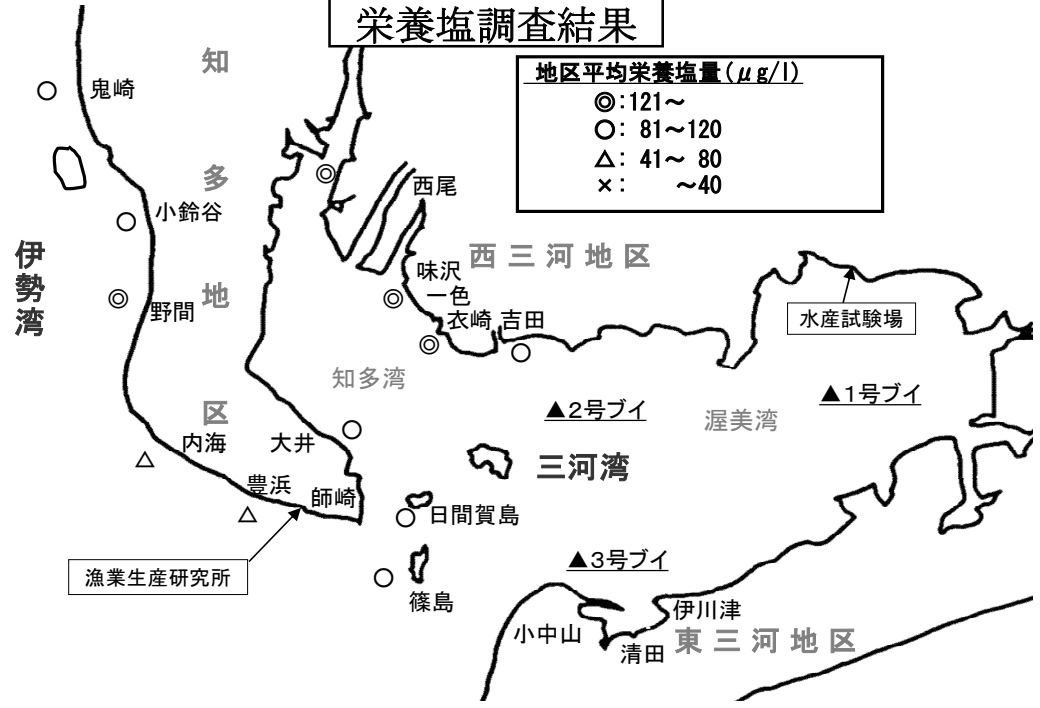
水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することが出来ます。水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
次回は1月7日(金)発行予定です。良いお年をお迎え下さい。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査結果



栄養塩調査日: 知多、西三河:12月23日(木)
調査機関: 知多のり研究会、西三のり研究会